



Makuake

新規投資家向け事業説明資料

株式会社マクアケ
(証券コード：4479)

01 企業情報

- マクアケが目指す世界
- 会社概要
- 沿革
- 経営陣紹介

02 事業紹介

- Makuake
- MIS
- その他各種サービス

03 ターゲット市場及び市場環境

- ターゲット市場
- 競合環境
- 競合優位性

04 成長戦略

- 今後の成長戦略
- 成長におけるリスク要因とその対策
- 配当方針

05 Appendix

- 拠点情報



01 企業情報

マクアケが目指す世界

- ビジョンとミッションのもと、生活者が求めるアタラシイと企業が世の中に出したいアタラシイの結びつきによって豊かになる社会を目指しています。

Vision

生まれるべきものが生まれ
広がるべきものが広がり
残るべきものが残る世界の実現

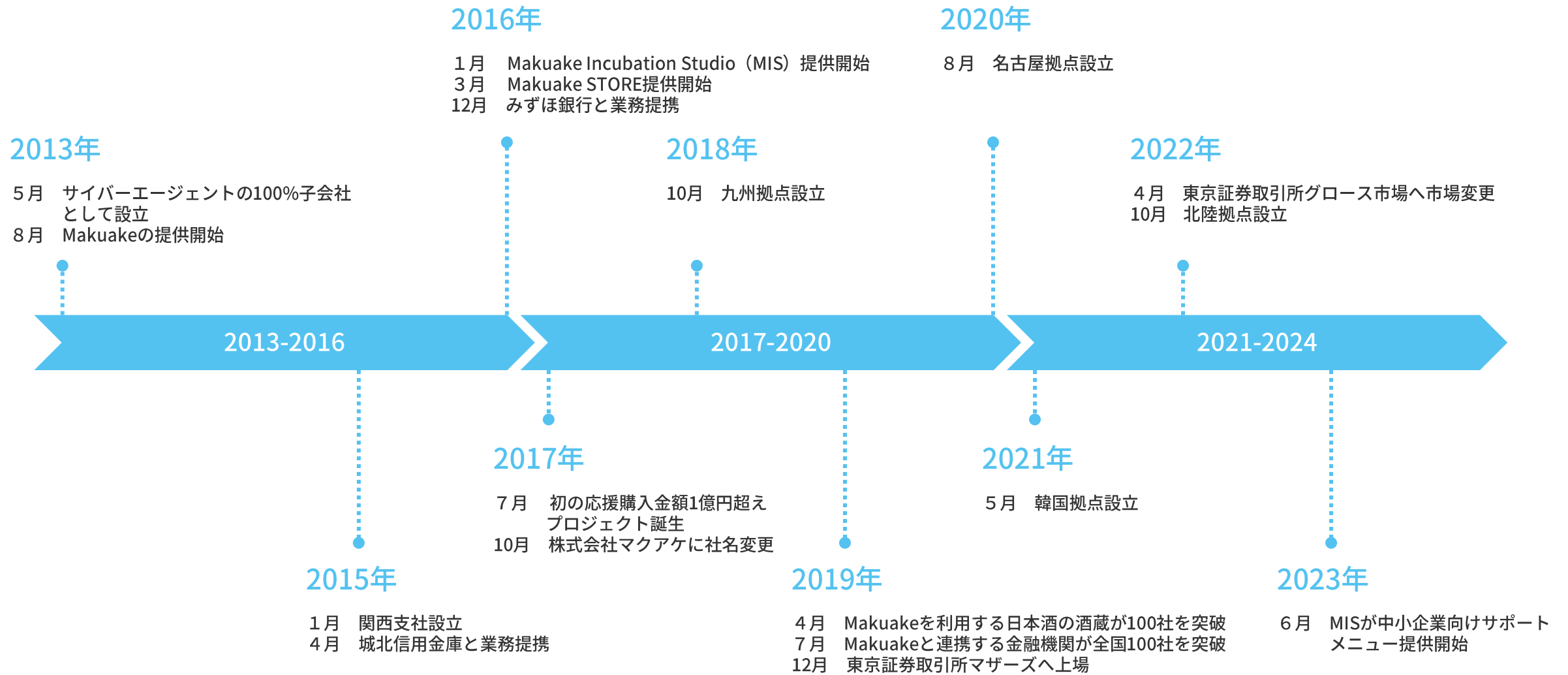
Mission

世界をつなぎ、アタラシイを創る

Standard

挑戦を応援しよう。
最速にこだわろう。
崇高をめざそう。

会社名	株式会社マクアケ (Makuake, Inc.)
本社所在地	東京都渋谷区渋谷 2-16-1
公開市場	東京証券取引所グロース市場
設立年月日	2013年5月1日
資本金	3,134百万円 (2024年7月30日時点)



経営陣紹介

— 監査等委員でない取締役
— 監査等委員である取締役



中山 亮太郎
代表取締役社長



坊垣 佳奈
共同創業者/取締役



木内 文昭
共同創業者/取締役



生内 洋平
取締役



中山 豪
取締役（非常勤）



勝屋 久
取締役（非常勤）



馬淵 邦美
取締役（非常勤）



芦田 千晶
取締役（非常勤）



串田 規明
取締役（非常勤）



大山 陽希
取締役（非常勤）



02 事業紹介

流通市場におけるマクアケサービスの生態系

- 新商品や新サービスの企画からマーケットデビュー、量産後の売上規模拡大までをサポートすることで、各種マーケットデータを蓄積し、事業者には次の新商品へのヒントを、生活者には新しいものを提供し続けています。



02 事業紹介

Makuake

新商品や新サービスのデビューの場Makuake

- 新商品や新サービスのデビューに際して、生活者がいち早く応援購入できるマーケットプレイスです。



Makuakeよりデビューしている商品

- ものだけでなく、新店舗の開店やエンタメ作品の体験券など、各地から生まれた幅広いジャンルの新商品が毎日デビューしています。

<p>SMARTCOBY Pro CABLE 世界最小級 30W対応ケーブル内蔵 モバイルバッテリー</p>	<p>シネマ級の感動をどこでも VITURE</p>	<p>酒々井の夜明け 11月解禁</p>	<p>羽布布団も毛布もいらさない これ一枚で究極に暖かい 掛け布団</p>	<p>BONIQ 2.0</p>			
<p>世界最小級。 SwitchBot K10+</p>	<p>4/20 18:00終了 HOVERAIR X1 Smart AI飛行カメラ あなただけの専用カメラマン</p>	<p>北海道産酒用発 幻のビールを</p>	<p>取っ手がついた土鍋ごはん おまぐはん</p>	<p>自家焙煎の新常識 Sandbox SMART R2</p>			
<p>ガジェット系</p>		<p>お酒類</p>		<p>便利グッズ系</p>			
<p>大内閣賞総理 COVEROSS® 最高冷感 Tシャツ</p>	<p>旨辛 ほりにし</p>	<p>百年タコを茹で 続けた男たちの 究極の茹でタコ</p>	<p>客室で「ととのい完結」</p>	<p>世界の隅に この片隅に</p>			
<p>HONDA コラボ デニム Monkey</p>	<p>MAX 50% OFF 大感謝チケットを限定販売</p>	<p>伝説よ、再び。 鴨巣 最後の会員募集</p>	<p>あなた史上最強の贅沢サウナ旅館</p>	<p>源氏物語</p>			
<p>ファッション系</p>		<p>飲食店/食品系</p>		<p>レジャー系</p>		<p>エンタメ系</p>	

もの

体験

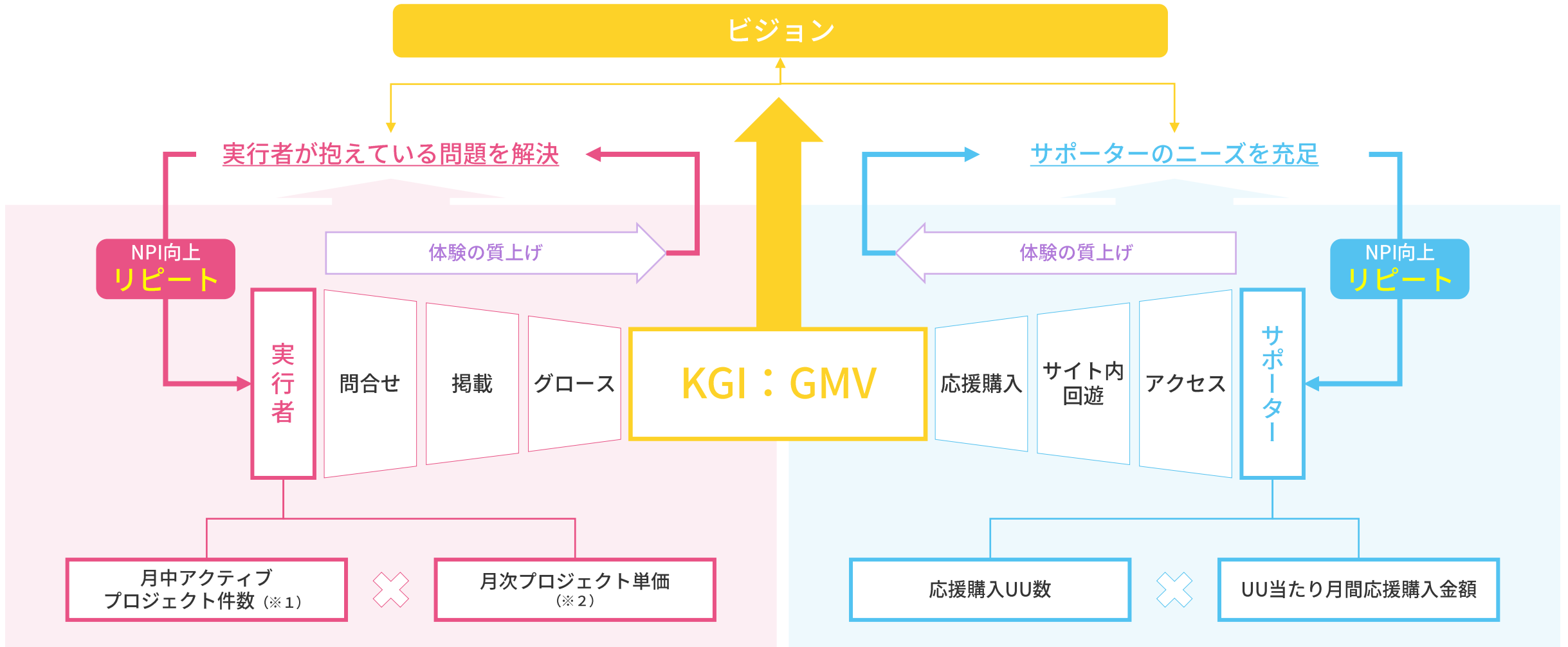
Makuakeのサービスモデル

- 事業者は企画中の新商品や新サービスをMakuakeで先行販売でき、生活者は気に入った商品を応援の気持ちを込めて先行購入できる仕組みです。当社は先行販売されたプロジェクトの売上金から20%の手数料を受領しています。



Makuakeサービス構造因数

- MakuakeのKGIであるGMVは実行者とサポーターの軸で因数分解することができます。これらの因数は掛け算で加速的に成長することができます。

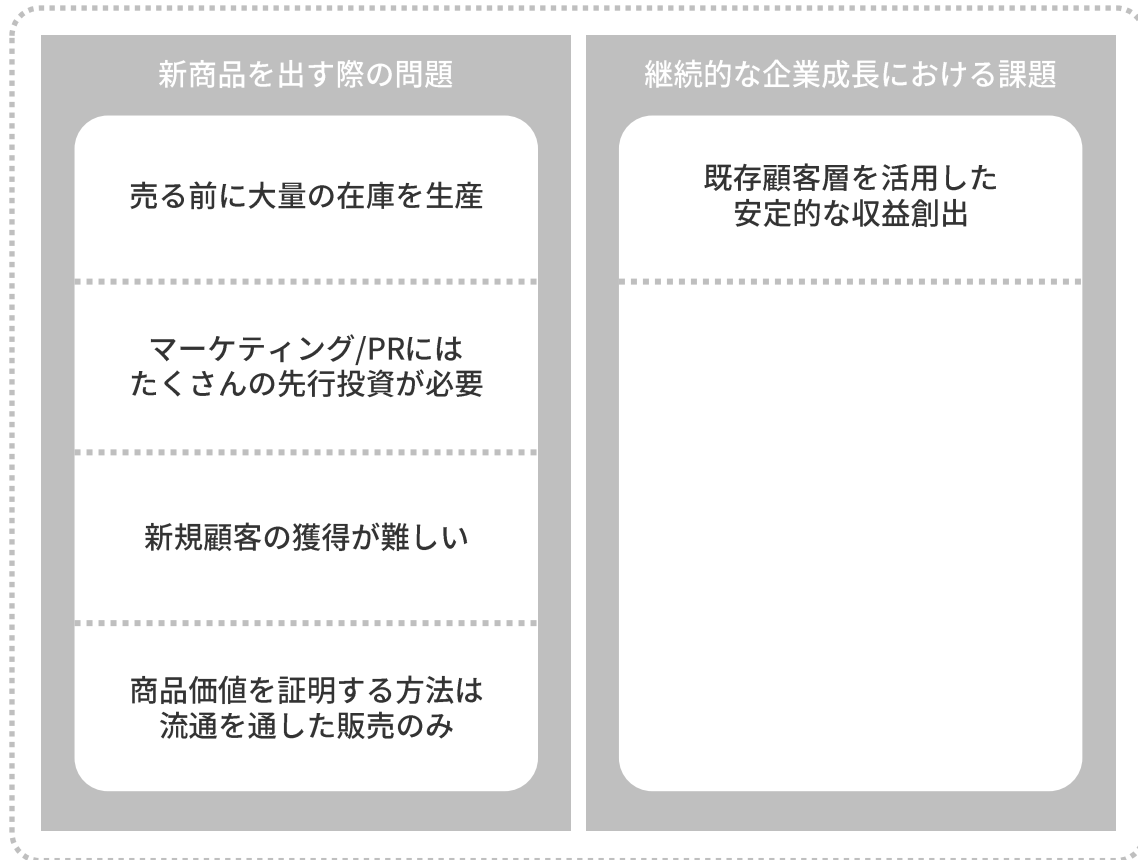


(※1) 月中アクティブプロジェクト件数：月中に先行販売をしていたプロジェクトの合計数
(※2) 月次プロジェクト単価：月中アクティブプロジェクトが売り上げた応援購入金額の平均額

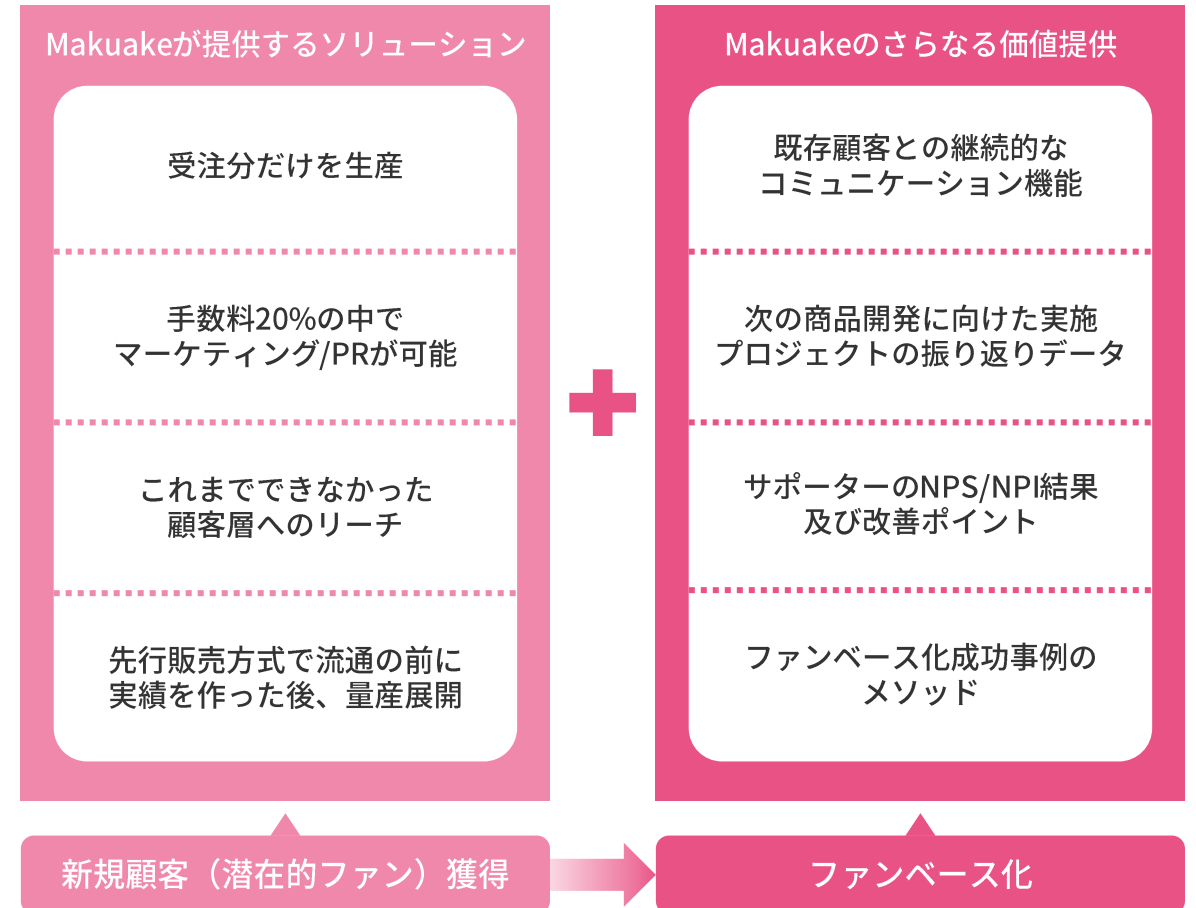
Makuakeの提供価値：事業者側

- 流通におけるリスクや負担の回避のみならず、持続可能な事業成長のための商品創出の構造作りを支援し、企業の顧客をファンベース化するメカニズムを提供しています。

従来の流通



Makuakeが創る新たな流通



02 事業紹介

Makuake Incubation Studio

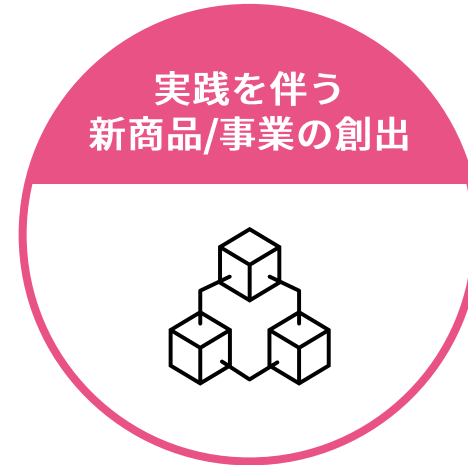
Makuake Incubation Studio (MIS)

- 企業が持つ技術の価値を正しく伝えブランド化することに伴走し、「研究開発技術の社会実装」を支援します。サポート内容に合わせて一定の報酬を受領しています。



技術の用途開発-事業化プロデュース

メーカーと共に企画から世に生み出すところまで新商品・新事業を共同プロデュース



イントレプレナープロデュース

実践を通じた事業創出の仕組み化と人材育成を一連のプログラムとして提供



販売拡大プロデュース

Makuake実施後オンラインを中心とした一般販売時のマーケティング施策の立案・実行サポート

Makuake Incubation Studioのサポート事例



シャープ

-2℃で味わう新しい日本酒体験。雪がとけるように味わいが変わる「雪どけ酒」冬単衣

- Vision/Mission策定
- 商品企画
- ビジネスマッチング
- ブランドネーミング
- ブランドロゴ開発
- 体験価値設計
- コピー/キービジュアル開発
- Makuakeページ制作
- プロモーション支援

Makuakeで当時のアルコールジャンル記録となる応援購入金額が集まり話題に。多くのメディアに取り上げられ、様々な企業からBtoBの問い合わせが増加。



Canon

思い出フォトグラファー。Canonの自動撮影カメラ | PowerShot PICK

- 体験価値設計
- コピー/キービジュアル開発支援
- Makuakeページ制作
- プロモーション支援

Makuakeで販売開始から4日間で売上1億円を達成し、当時Makuake記録樹立。プロジェクト終了時の応援購入金額は1億6,000万円以上。2021年度のグッドデザイン賞を受賞。



ミズノ

- 商品企画
- 体験価値設計
- コピー/キービジュアル開発支援
- Makuakeページ制作
- プロモーション支援
- 一般販売時のブランドサイト制作

Makuakeで販売開始から14日間で2,000足が完売。プロジェクト終了時の応援購入金額2,300万円以上。その後、自社ECサイトでのシューズ部門売上1位を記録。



LIXIL

- Vision/Mission策定
- 商品企画
- ブランドネーミング
- ブランドロゴ開発
- 体験価値設計
- コピー/キービジュアル開発
- Makuakeページ制作
- プロモーション支援

Makuakeでプロジェクト終了時の応援購入金額が5,800万円を超え、話題に。様々なメディアに取り上げられ介護施設などのBtoBの問い合わせが増加。

02 事業紹介

その他各種サービス

その他各種サービス

- Makuake の運営に関連する各種サービスを展開することでMakuakeの生態系の最大化を図っています。

Makuake STORE

Makuake において創出された商品を当社ECサイトにて販売取次するサービス



手数料：売上金の20%

Makuake SHOP

当社が展開するリアル店舗でプロジェクト実行者の商品を展示・販売するサービス



手数料：売上金の一定%

広告配信代行

プロジェクト実行者からの依頼に応じてMakuake掲載中の商品のWEB広告を配信代行するサービス

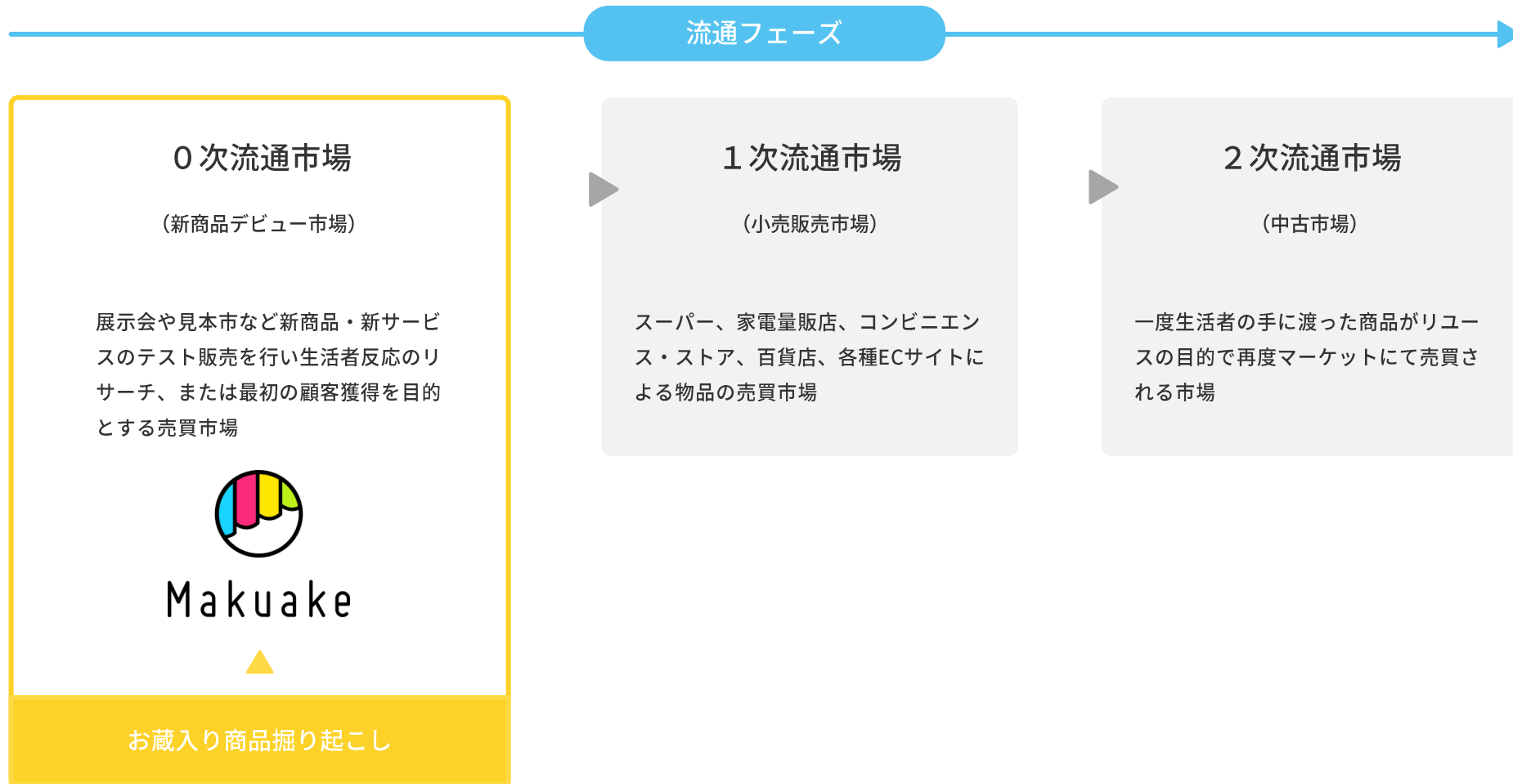


手数料：配信額の一定%

03 ターゲット市場及び市場環境

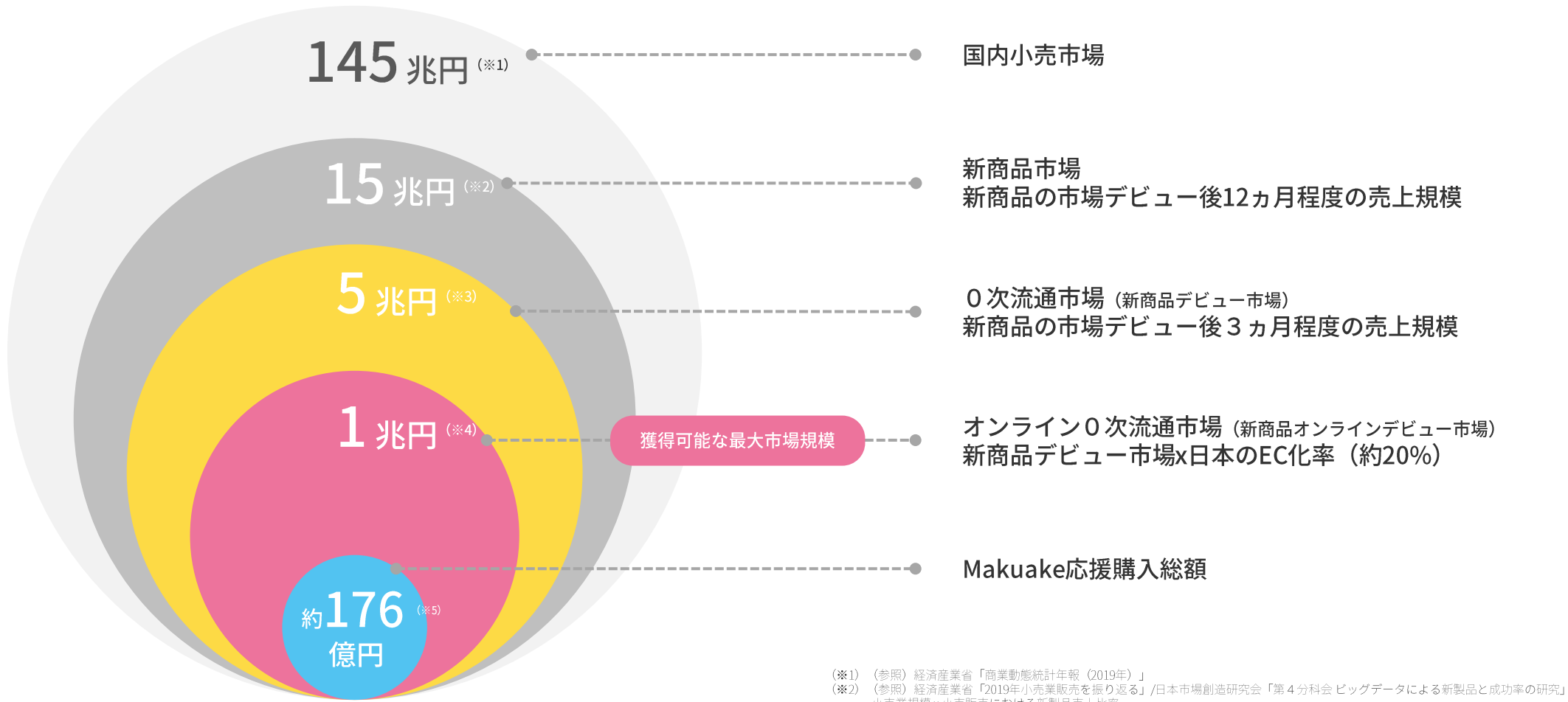
ターゲット市場

- マクアケはテクノロジーの壁やオペレーションの難易度が高く誰もオンライン化できなかった「0次流通市場」という新市場を開拓、創出することで新商品や新サービスが生まれやすい環境づくりに挑戦を続けています。



ターゲット市場の規模：新商品（モノ）における獲得可能な最大市場規模

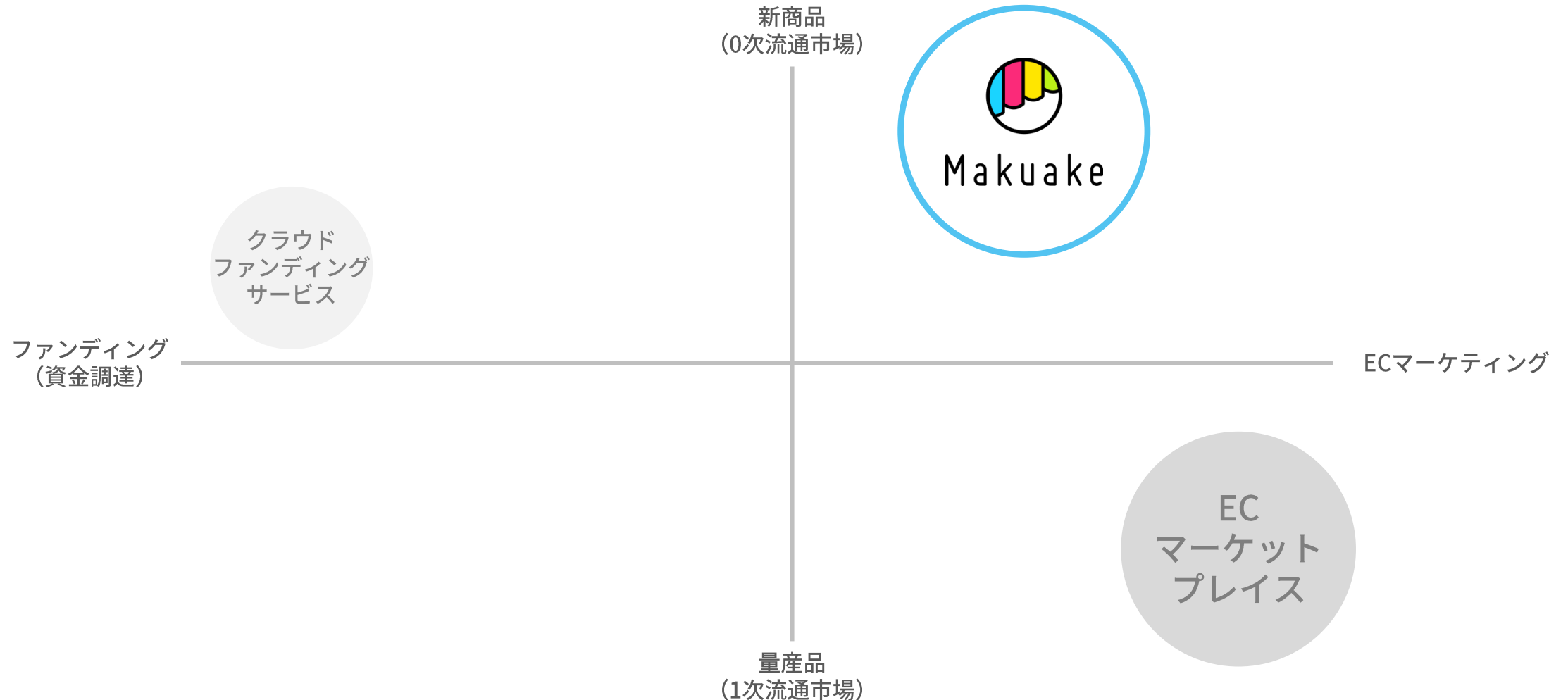
・新商品デビュー市場である0次流通市場の中でも1兆円規模のオンラインの0次流通市場が当社の獲得可能な最大市場であると認識しています。



(※1) (参照) 経済産業省「商業動態統計年報(2019年)」
 (※2) (参照) 経済産業省「2019年小売業販売を振り返る」/日本市場創造研究会「第4分科会ビッグデータによる新製品と成功率の研究」
 小売業規模x小売販売における新製品売上比率
 (※3) 新商品の売上金額が一番積みあがるデビュー後3ヵ月程度の市場規模：当社算出
 (※4) 新商品デビュー市場におけるEC市場規模：当社算出/(参照) NRI「ITナビゲーター2019年版」B2CEC市場の成長率をもとに当社算出
 (※5) 当社の2023年9月期応援購入総額実績

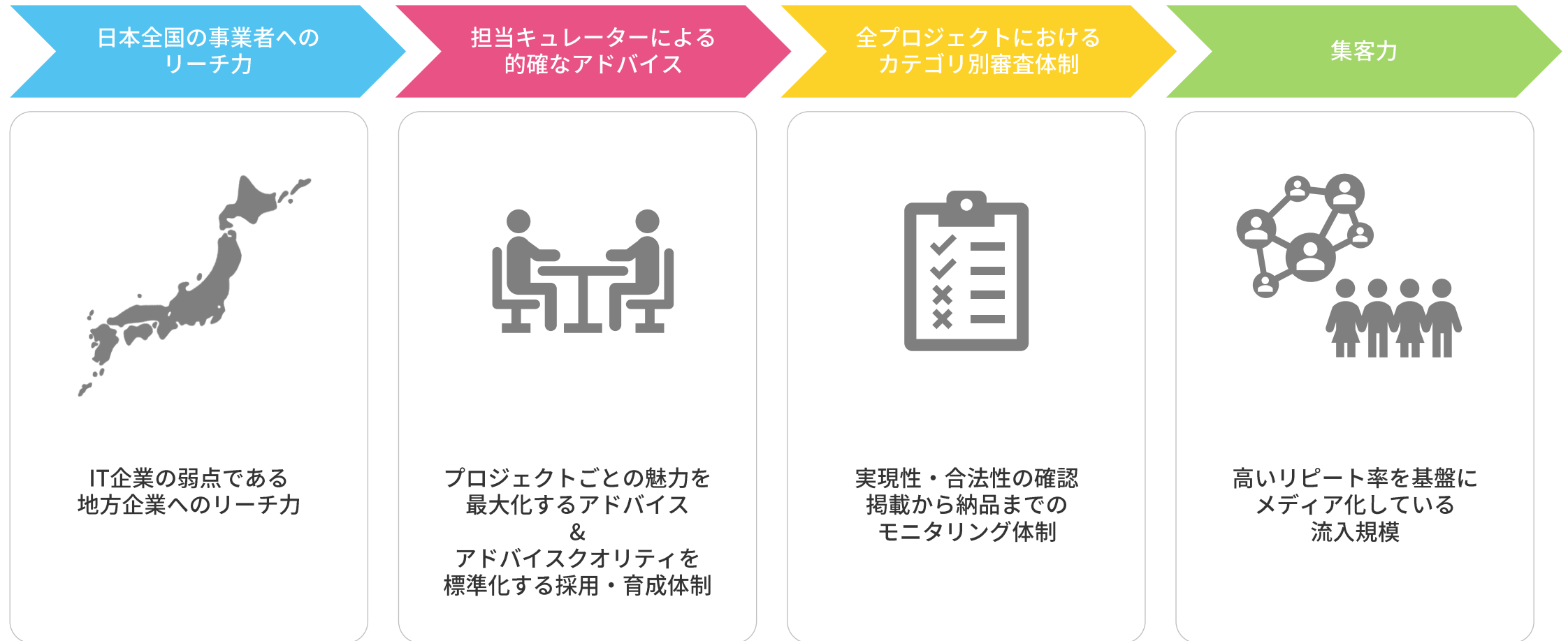
Makuakeの競合環境

- 流通前の新商品や新サービスに特化した先行販売モデルを確立したことで、従来のECマーケットプレイスやクラウドファンディングサイトとは異なる独自のポジションを築き、単独プレイヤーとして事業を運営しています。



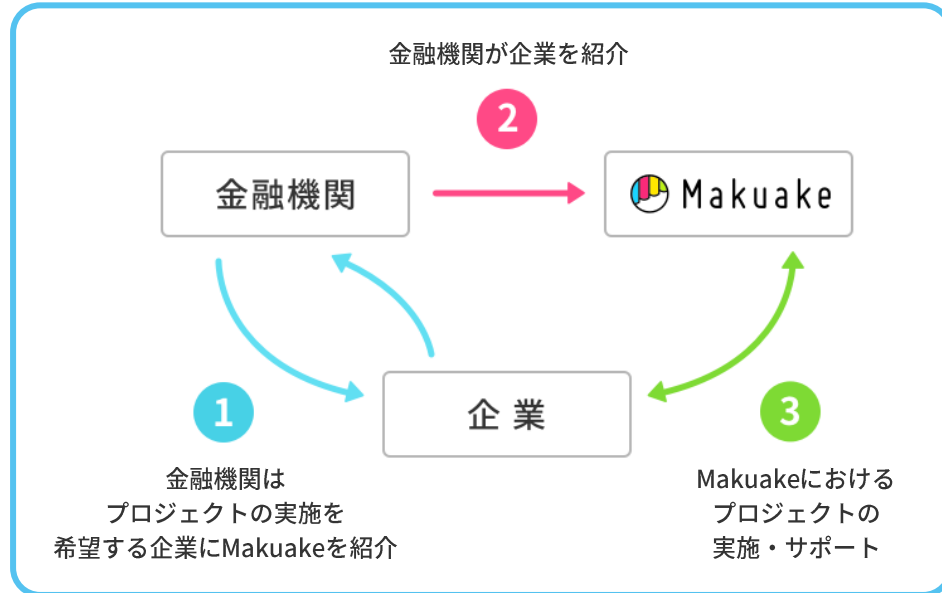
競合優位性

- 複数の強みが組み合わさることで、1次流通前の新商品が絶え間なく登場するという今までに実現できなかったサービスを展開することが可能になっています。



競争優位性（1） 日本全国の事業者へのリーチ力

- 全国の100社を超える金融機関との連携や Makuake Incubation Studio等により継続的に良質なプロジェクトの獲得が可能な仕組みを作っています。



全国の連携金融機関約100社

地域でのMakuake認知度アップと地方企業からのプロジェクト掲載を同時に実現



各業界のリーディング企業

MISが能動的に大企業と連携し、高い注目を集める画期的な商品を創出

競合優位性（2）プロジェクトの魅力最大化するキュレーターのコンサルティング

- 全てのプロジェクトにおいて、担当キュレーターが商品のプロジェクトページの魅力や応援購入金額の最大化をサポートしています。

プロジェクトページの魅力最大化



今回、Makuakeでも多くの実績を持つAFUSTAGが日本の正規輸入販売代理店として立ち、新しい電動アシスト自転車「naicsports power 2.0」のプロジェクトを立ち上げました。本プロジェクトで商品の魅力をお伝えし、自転車通勤のパートナーにしたいだけたらと思います。

「naicsports power 2.0」6つのポイント

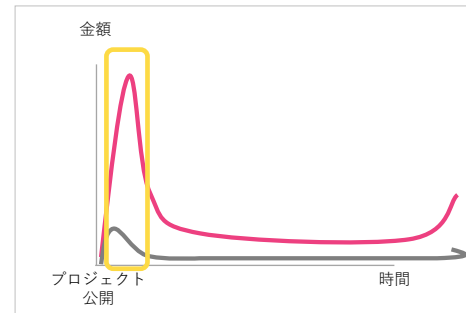
- ・2つのバッテリーで最大100km走行可能。さらに自由に。
- ・5段階のハイパワー電動アシストでどんな坂道も楽々走行。
- ・7段変速ギアで走りさらに快適に。
- ・スッキリとした美しいデザイン。
- ・街乗りに最適化したセッティング。
- ・折り畳み楽々で持ち運び自由自在。



- 商品/サービスのコンセプト整理のアドバイス
- プロジェクトのターゲット層整理のアドバイス
- 掲載内容/ストーリー/ページクリエイティブのアドバイス
- ページ制作のデザイン事務所などの紹介



応援購入金額の最大化



- プロモーション戦略のアドバイス
- ニュースメディアへのPRサポート
- メルマガ、プッシュ通知、SNSなどでの告知サポート
- 広告を活用した集客のサポート
- リアル店舗での展示サポート



競争優位性（3） 全プロジェクトにおけるカテゴリ別審査及びモニタリング体制

- 全プロジェクトをカテゴリ別の審査項目に基づき3段階で審査することに加え、プロジェクト掲載から納品までをモニタリングすることで安心安全なサイトの構築を目指すとともに、継続的なオペレーション効率化を進めています。

カテゴリ別の審査及びモニタリング

審査及びモニタリングのフロー

与信審査：実行者のリスク確認



案件審査：実現可能性確認



公開前審査：ページ記載内容確認



モニタリング

効率化を追求した オペレーション及びシステム

10年以上審査オペレーションノウハウを蓄積
システム化することで効率化を実現

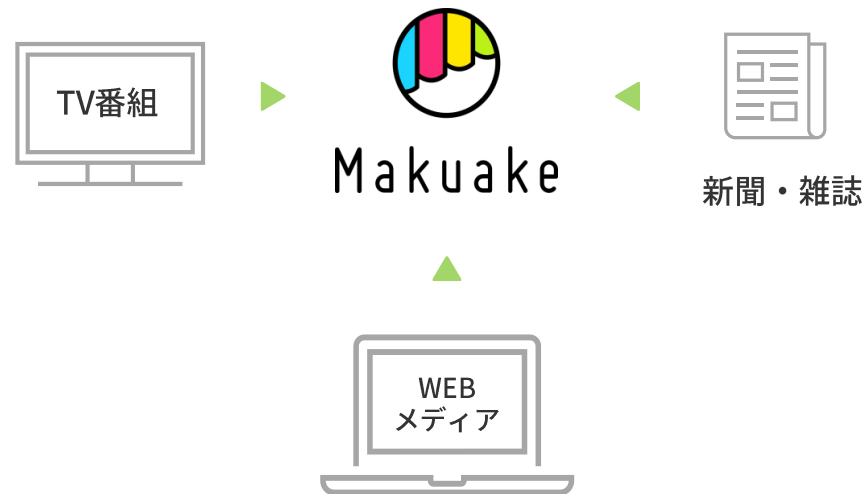


競合優位性（4） 集客力

- ・ ニュースメディアのMakuakeプロジェクト関連掲載記事数が月間平均9千件以上となる仕組みに加え、各種集客の仕掛けによりプロジェクト数の増加が集客力の増加につながるネットワーク効果が創出できています。

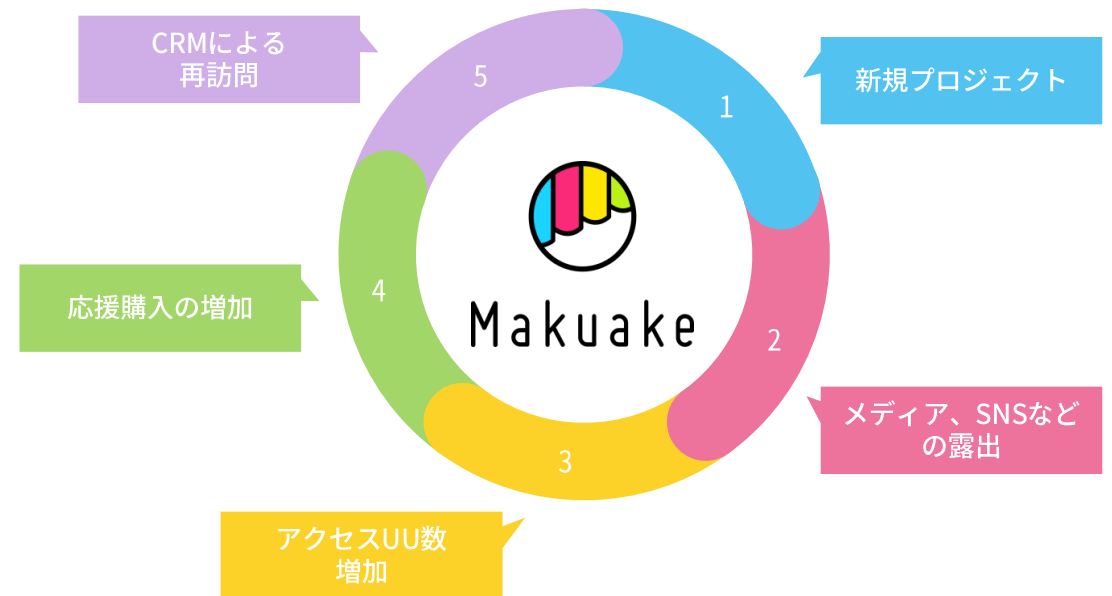
メディア掲載月間平均 **9,000**件以上

新商品が毎日数十件生まれるマーケットプレイスとしてメディアに認知され、月間平均9,000件を超えるMakuake関連記事が掲載されている



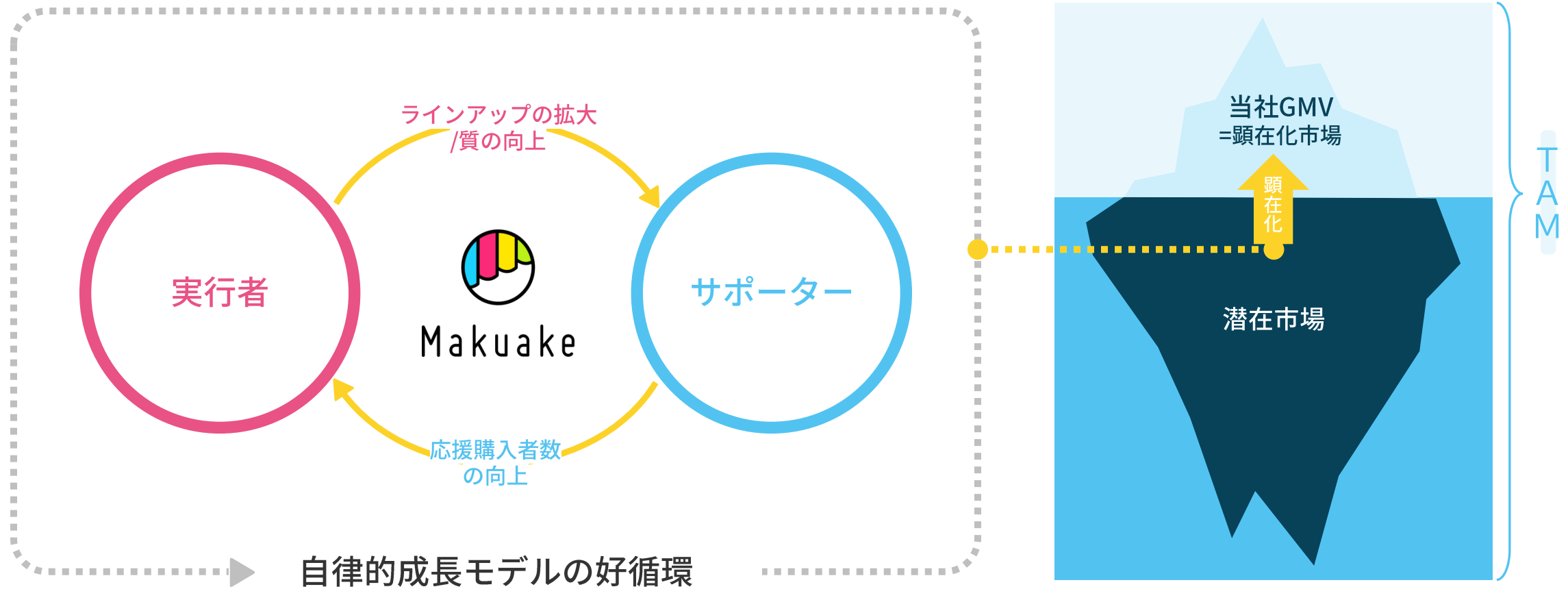
アクセスUU **900**万人以上

自分の趣味嗜好に合った新商品に出会えるマーケットプレイスとして、新商品に関するメディアとして利用されている



競合優位性 (5) 自律的成長モデル

- Makuakeは実行者とサポーターの両軸がそれぞれ成長することで更に成長が加速する自律的成長モデルを有しています。自律的成長の好循環はGMVの成長につながり、当社のGMVの成長によってTAMが顕在化していくと考えます。





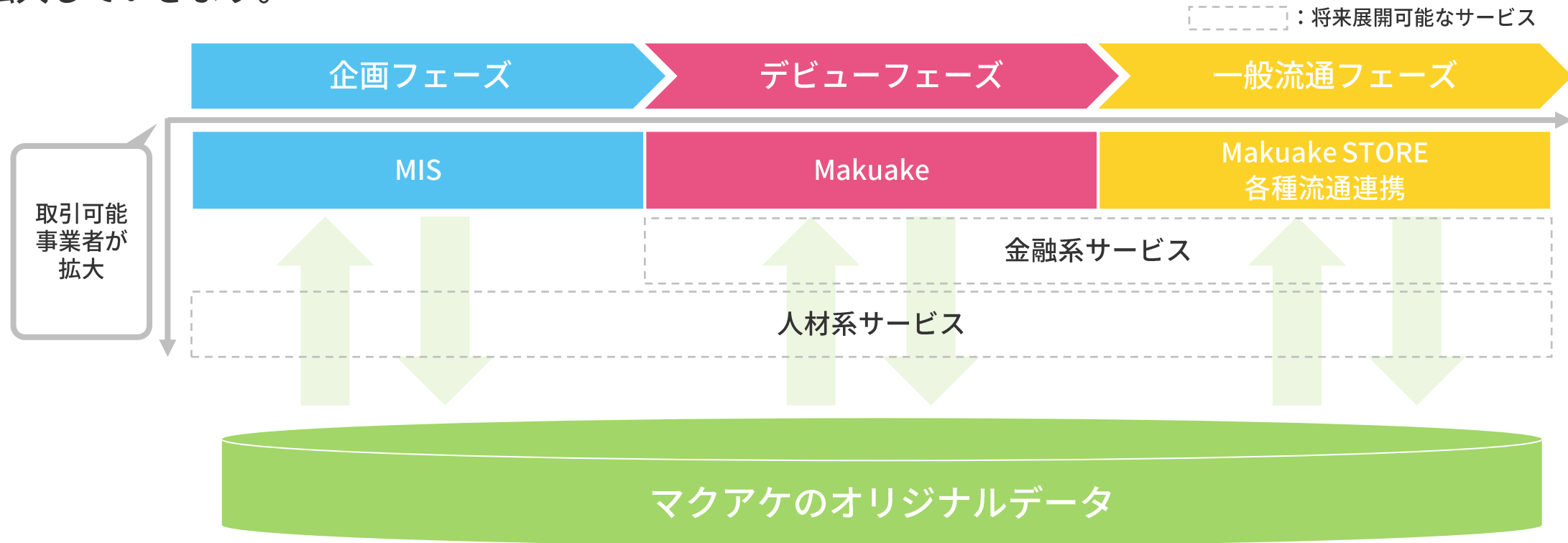
04 成長戦略

04 成長戦略

今後の成長戦略

実行者側：データを競争力に事業者の生まれ広がりに残るための事業展開を一気通貫で支援

- 蓄積されたデータを活用し、企業の事業展開を一気通貫で支援することで、1事業者当たりの取引額及び取引期間を拡大していきます。

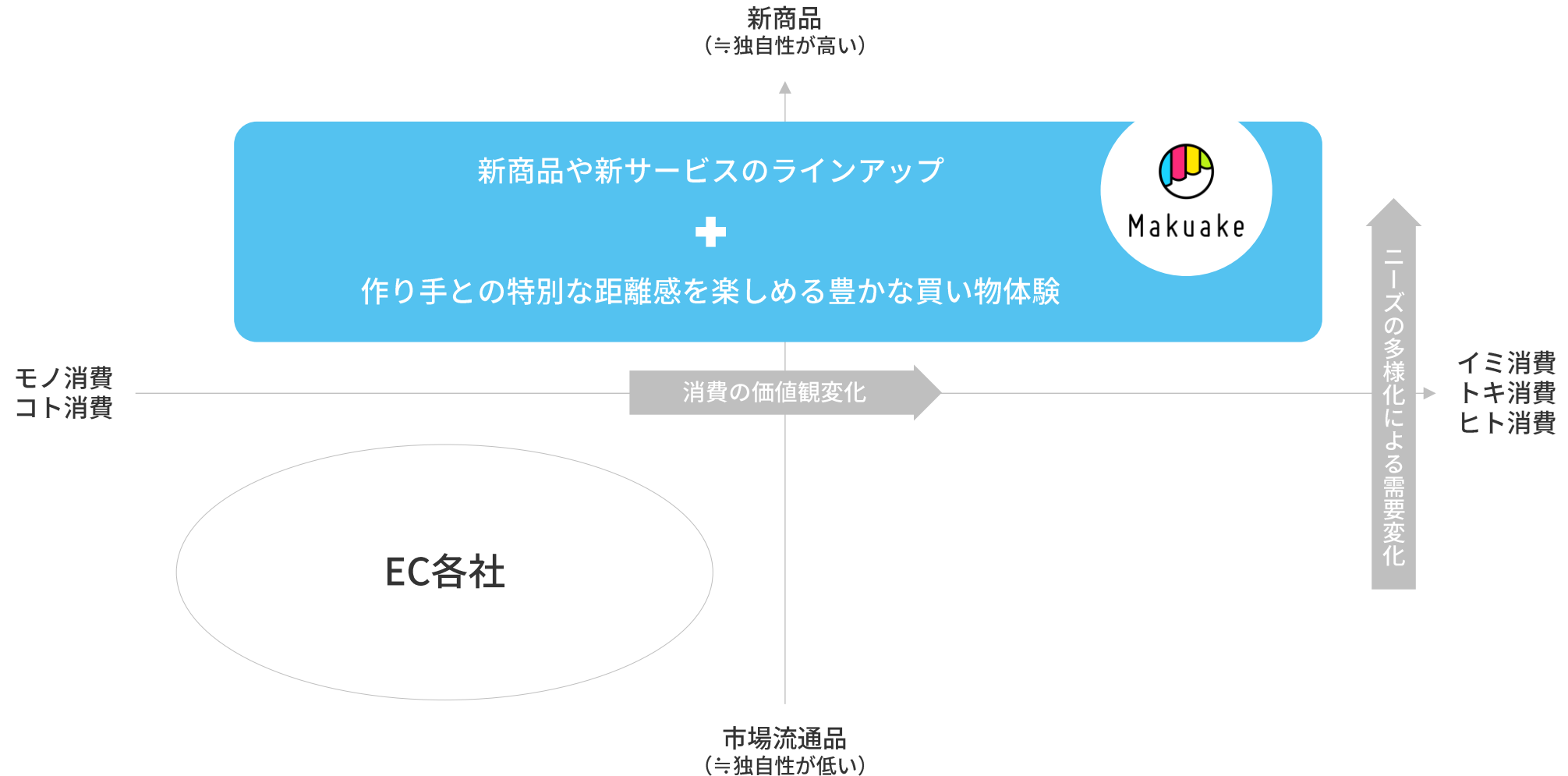


提供サービスの拡充 / 対象企業数拡大 / 一気通貫のアカウントコンサルサービス展開可能

1事業者当たりの取引額及び取引期間が拡大 = お客さま当たりのLTV向上

サポーター側：Makuakeが生活者に提供する特別な購入体験をより強力な優位性に強化

- 生活者のニーズの多様化により消費の価値観がモノやコト消費からイミ/トキ/ヒト消費に移行しています。Makuakeが提供している特別な購入体験をより充実させ、将来にかけて、さらに強力な競合優位性にしていきます。



中長期経営方針

- 実行者及びサポーター資産を積上げ、両者のニーズに合わせたマッチングサービスの多角化を図ることで、GMVの拡大及び収益向上を目指していきます。



04 成長戦略

成長におけるリスク要因とその対策

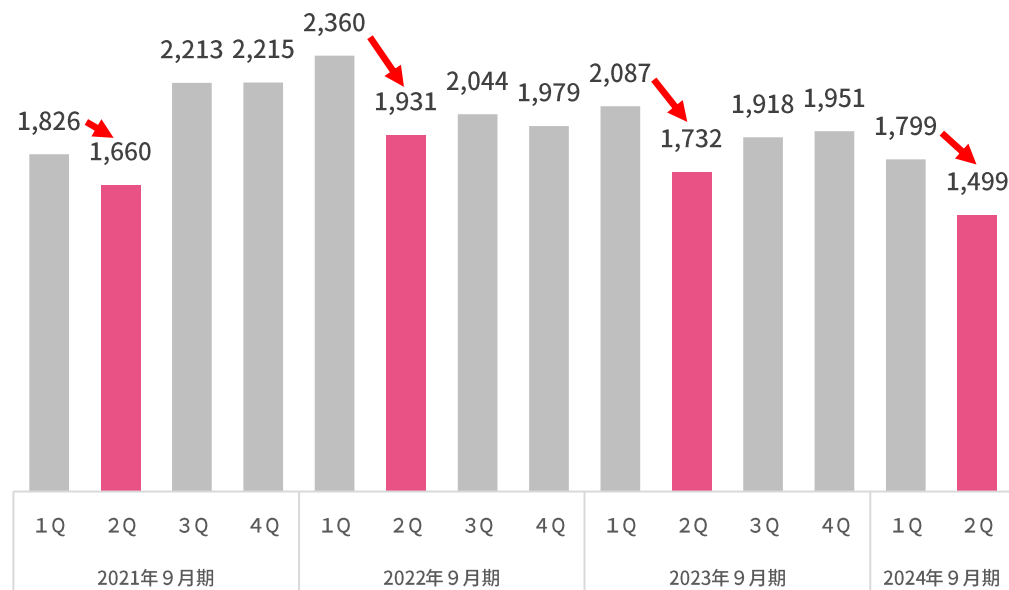
Makuakeにおける季節性

- 第2四半期（1月-3月）は他の四半期に比べ営業日が少ないことや年明け直後は事業者の立ち上がりが非常に緩やかになることから掲載開始数が減少する季節性があり、その影響により応援購入総額が減少する傾向があります。

(単位：件)

掲載開始数推移

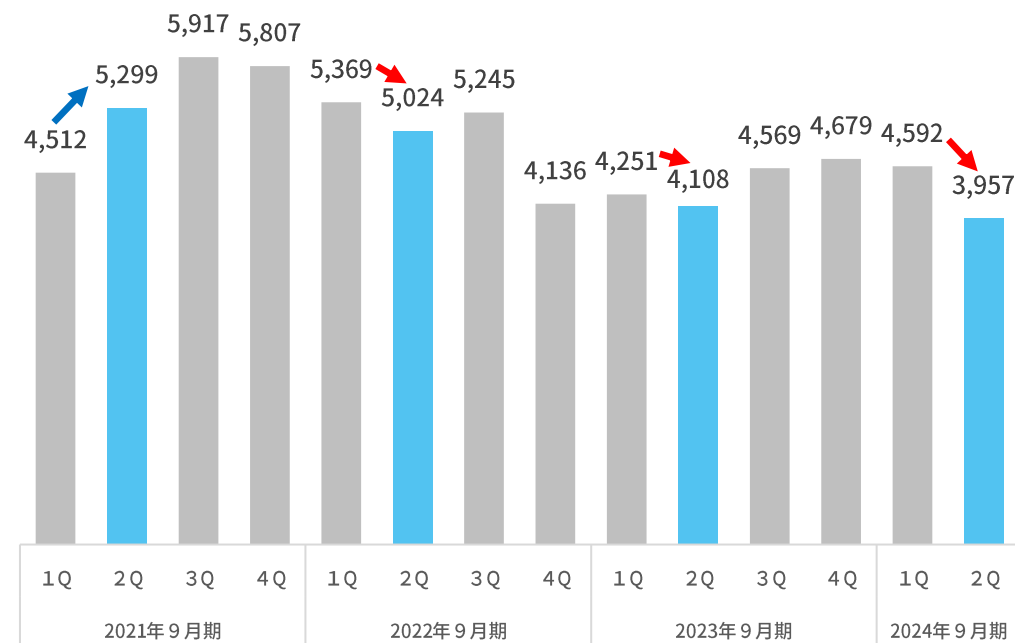
第2四半期において掲載開始数が減少する季節性が見られる



(単位：百万円)

応援購入総額 (GMV) 推移

同時期においてGMVが下がる傾向がみられる



対策

1営業日当たりの掲載開始数の減少を最低限に抑えつつ、
通期における四半期別平均掲載開始数の増加を図る

成長におけるリスク要因とその対策

・中期成長計画を推進していく上で発生し得るリスクについてはその内容を把握し、分析/評価した上でその対策を講じ、リスクコントロールをしています。

考えられるリスク要因	事業への影響度	事業への影響内容	リスクに対する対策
<p>① ハッキングなどによる個人情報流出</p>	<p>高</p>	<p>社会的信用が失われ、当社の事業及び業績に影響を及ぼす可能性</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・セキュリティ監査の実施
<p>② トラブルプロジェクト（納品遅れなど）の発生</p>	<p>中</p>	<p>プラットフォーム運営者としての責任を問われる可能性</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・審査とモニタリング体制の継続運用及び強化
<p>③ インターネット広告規制によるインターネット広告市場の大幅減少</p>	<p>中</p>	<p>当社事業における集客力の低下などが生じ、当社の経営成績及び財政状態に影響を及ぼす可能性</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・ネット広告媒体や代理店との情報共有 ・スピーディーな事前対策
<p>④ 人材確保及び流出に対するリスク</p>	<p>中</p>	<p>当社が計画する人材を適時に確保できない場合や人材の育成が計画どおりに進捗しない場合、当社人員の社外流出などが生じた場合、当社の事業成長に影響が生じ、経営成績及び財政状態に影響を及ぼす可能性</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・リモート勤務体制/多様な働き方に対する柔軟な制度のブラッシュアップ ・健全な財務状況による適切な給与体系の維持 ・新規事業や新拠点などの創出による多様なキャリア選択肢の確保

(※) その他のリスクについては、「有価証券報告書/事業等のリスク」をご参照ください。

04 成長戦略

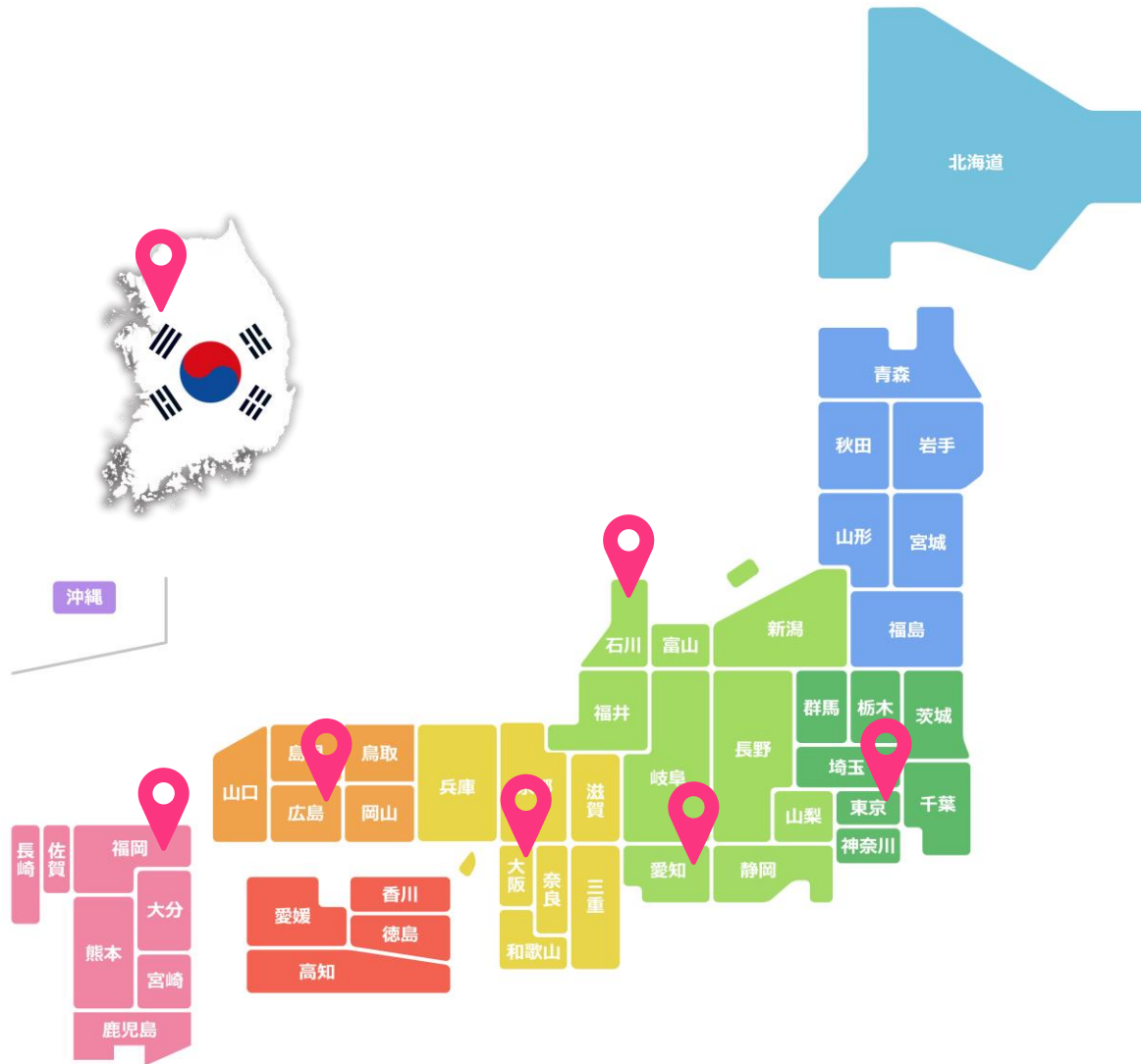
配当方針

当社は現在成長過程にあり、内部留保を確保し、事業規模の拡大や収益力の強化に向けた投資を優先的にすることが、将来における企業価値の最大化と継続的な利益還元につながると考えております。

今後の剰余金の配当につきましては、内部留保の確保とのバランスを考慮した上で実施していくことを基本方針としておりますが、当面は内部留保を優先させる方針であり、現時点において配当実施の時期につきましては未定であります。



05 Appendix



- 本社 東京都
- 関西支社 大阪府
- 名古屋拠点 愛知県
- 中四国拠点 広島県
- 九州拠点 福岡県
- 北陸拠点 石川県
- 韓国拠点 ソウル特別市

免責事項及び将来見通しに関する注意事項

- 当資料に記載された内容は、2024年7月30日現在において一般的に認識されている経済・社会等の情勢及び当社が合理的と判断した一定の前提に基づいて作成されておりますが、経営環境の変化等の事由により、変更される可能性があります。
- 投資を行う際は、必ず当社が開示している有価証券報告書等をご覧いただいた上で、投資家ご自身の判断でなさるようお願いいたします。
- リスクや不確実性には、業界ならびに市場の状況、金利、通貨為替変動といった一般的な国内及び国際的な経済状況が含まれます。
- 今後、新しい情報・将来の出来事等があった場合は、当社が合理的と判断した一定の前提に基づき「見通し情報」の更新・修正を行うことがございます。
- 次回の「事業計画及び成長可能性に関する事項」は、2024年12月末開示を予定しております。



IRに関するお問合せ

IR@makuake.co.jp



Makuake